

生きもの発見レポートまとめ 2021年1月分

ほ乳類、鳥類、両生類、虫、野草、その他の報告がありました。

●ほ乳類

哺乳類はアズマモグラとホンドタヌキの投稿です。

- ・アズマモグラは土を掘り出した塚による投稿ですが、これは特に冬季によく目立ちます。
- ・ホンドタヌキの投稿は、夜間の視認しにくい写真ですが、体型やシルエットからほぼ間違いないと判断します。

●鳥類

77件34種と、これまでに最多の報告件数でした。また、サンカノゴイ、ハイタカ、ノスリ、カケス、マヒワなど、初記録の報告も多く、賑やかな内容となりました。

- ・カモ目では先月に続き各地に現れて話題のトモエガモをはじめ、冬場に常連のオシドリやコガモが投稿されています。
- ・ペリカン目のサギ類では、おなじみのダイサギ、コサギに加え、ゴイサギ、そして、非常に珍しい留鳥であるサンカノゴイが報告されているのが特筆されます。谷戸環境の湿地で確認されたものと推測されますがとても貴重な記録です。
- ・猛禽類、タカ目のハイタカとノスリが投稿されているのも注目されます。ノスリは、冬季、南の国から北上して本州に飛来します。また、ハイタカは4～5月に大陸に渡り、10月頃に渡来して越冬し、小鳥やネズミなどを食べています。
- ・ブッポウソウ目のカワセミは、今月11件と各地から非常に多くの投稿がありました。
- ・冬場に目立つキツツキ目では、コゲラにアオゲラも報告されています。
- ・スズメ目は、里山で目立つモズ科モズが報告されました。また、山地から下りてきたカラス科のカケスも初報告でした。カケスは毎年必ず里山に現れますが、樹木の梢から出ることが少なく、なかなか写真で撮影するのが難しい鳥です。シジュウカラ科のヤマガラ、ヒヨドリ科のヒヨドリ、メジロ科のメジロなども、冬場に定番の留鳥類です。さらに、ヒタキ科が、トラツグミ、シロハラ、ツグミ、ルリビタキ、ジョウビタキと、アカハラ以外のヒタキ科冬鳥が出そろった状況です。また、セキレイ科も、キセキレイ、ハクセキレイ、セグロセキレイと3種が並びました。アトリ科の冬鳥、マヒワ、シメ、イカル、そしてホオジロ科のホオジロ、カシラダカ、アオジが投稿されました。マヒワは冬鳥として渡来する渡り鳥、または漂鳥で、河原や草原、公園などに群れで飛来し、草木の種子を食べて生活しています。この冬は、町田だけでなく、各地から報告が多いようです。
- ・オウム科のホンセイインコが6月に続き、記録されています。シルエットで投稿されていますので、特定が困難と思われましたが、投稿者の目視情報コメントに基づきました。1960年代に東京都世田谷区あたりから広がったと言われ、今では、都下、そして多摩地区に広がりを見せている外来種です。

●両生類

土の中で冬眠しているシュレーゲルアオガエル個体が投稿されました。寝ぼけた様子の表情がユーモラスですが、蛙にとってはちょっと迷惑でした。

●昆虫（チョウ・トンボ・セミ・カメムシ・ホタル・タマムシ・カブトムシ・クワガタ・バッタ）

成虫越冬していたチョウがそろそろ動き始めました。

●野草（タンポポ・ジュウニヒトエ・ノアザミ・ヤマユリ・キツネノカミソリ・ゲンノショウコ・ワレモコウ・カラスウリ・タマノカンアオイ）

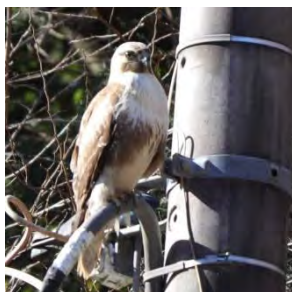
野草はほぼ活動を休止する厳冬期でしたが、タンポポ類 1 件の報告がありました。在来・外来の判断が難しいもので、一見在来にも見えますが、頭花の総苞片に着目すると、カントウタンポポが持つ角状突起はあるけれども、総苞片の頭花の包み方が非常にゆるいこと、開花が極端に早いことなどから、アイノコセイヨウタンポポと判断しました。

●その他（調査対象外の生きもの）

・ウメ（白梅）、カワヅザクラの報告がありました。カワヅザクラは、花序枝の様子や開花の早さから判断しました。これらは植栽種ですが、季節の節目に開花する花木として日本人の心に刻まれています。

・暖かい日にはナナホシテントウも歩いてたりします。

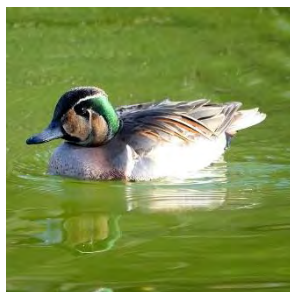
・葉が落ちた冬に、クサカゲロウの鮮やかな緑色が目立ちます。



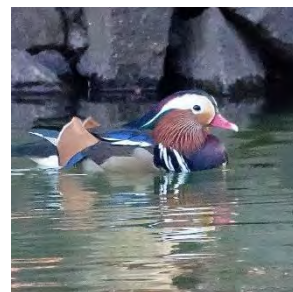
ノスリ
(下小山田町)



ゴイサギ 幼鳥
(ホシゴイ)(野津田町)



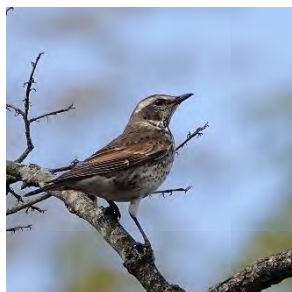
トモエガモ ♂
(野津田町)



オンドリ ♂
(野津田町)



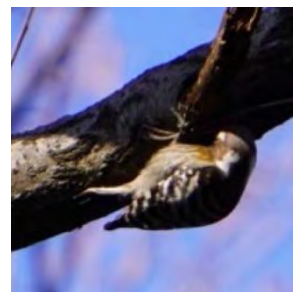
オナガ
(本町田)



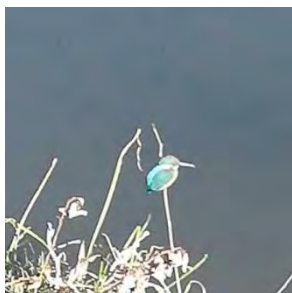
ツグミ
(下小山田町)



アオジ
(下小山田町)



コケラ
(本町田)



カワセミ
(高ヶ坂)



コサギ
(高ヶ坂)



コサギ
(南大谷)



カワセミ
(高ヶ坂)



ヒヨドリ
(本町田)



カワセミ
(南大谷)



カワセミ
(高ヶ坂)



ヤマカウ
(森野)



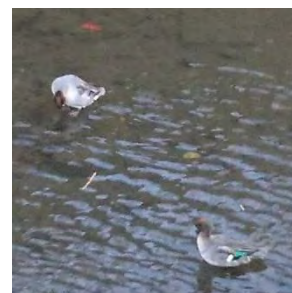
ダイサギ
(南大谷)10月撮影



アズマモグラ 塚
(南大谷)10月撮影



ニホンヤモリ
(南大谷)10月撮影



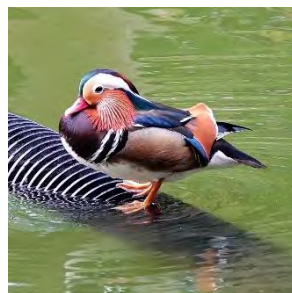
コガモ
(高ヶ坂)11月撮影



ホンセイインコ
(南大谷)



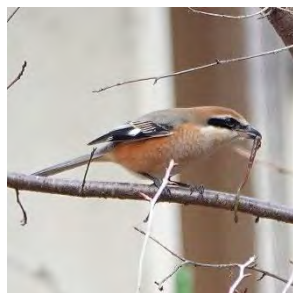
ルビータキ ♂
(金井町)



オシドリ ♂
(野津田町)



シメ
(野津田町)



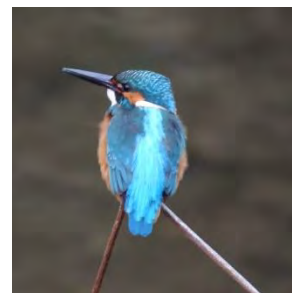
モス
(野津田町)



ツグミ
(野津田町)



コガモ
(森野)



カワセミ ♂
(野津田町)



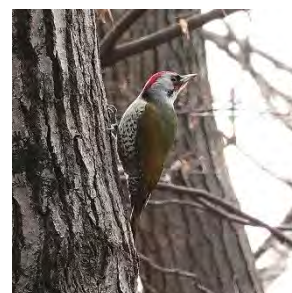
クイナ
(図師町)



ジョウビタキ ♂
(相原町)



ツグミ
(相原町)



アオゲラ ♂
(相原町)



ジョウビタキ ♀
(相原町)



ホオジロ ♂
(相原町)



キセキレイ
(相原町)



アオジ
(相原町)



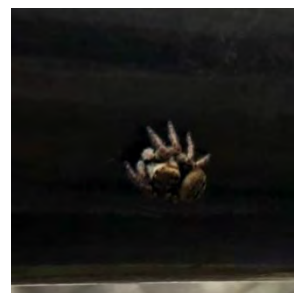
カケス
(相原町)



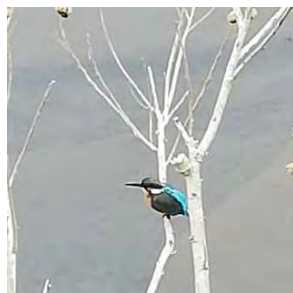
クサゲロウの仲間
(木曽東)



カワセミ
(高ヶ坂)



ハエトリグモの仲間
(成瀬)



カワセミ
(高ヶ坂)



アオジ ♂
(野津田町)



トラツグミ
(小野路町)



メジロ
(小野路町)



ハクセキレイ
(小野路町)



ハイタカ ♂
(小野路町)



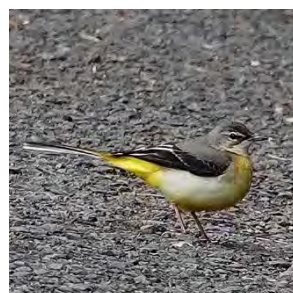
ツグミ
(小野路町)



アオジ ♀
(小野路町)



ルビタキ ♂
(小野路町)



キセキレイ
(小野路町)



ハクセキレイ
(森野)



カシラダカ
(図師町)



アオジ 雌
(図師町)



キセキレイ
(図師町)



モス 雌
(図師町)



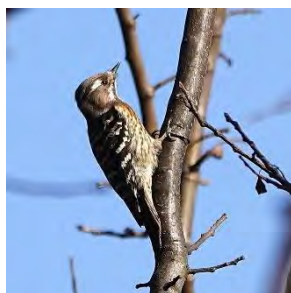
テングチョウ
(小野路町)



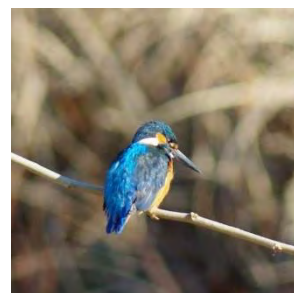
キタキチョウ 秋型
越冬個体(小野路町)



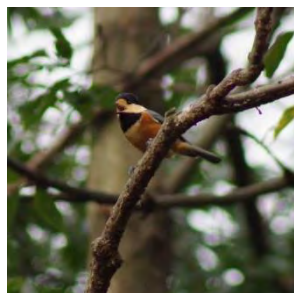
シロハラ
(小野路町)



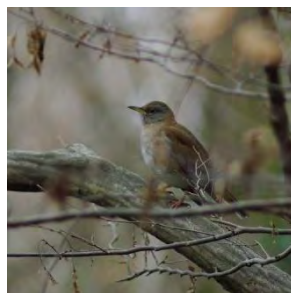
コゲラ
(小野路町)



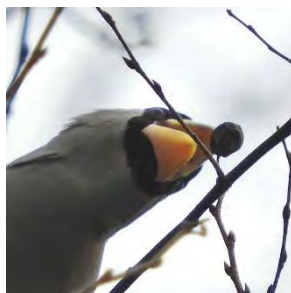
カワセミ 雄
(小山町)



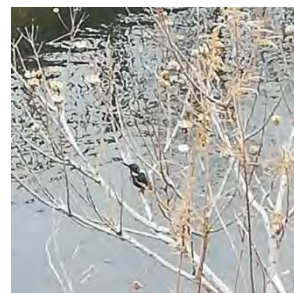
ヤマガラ
(小山ヶ丘)



シロハラ
(小山ヶ丘)



イカル
(山崎町)



カワセミ
(高ヶ坂)



メジロ 雄雌
(南大谷)



カワセミ
(高ヶ坂)



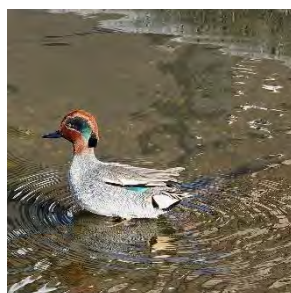
ジョウビタキ 雄
(下小山田町)



アオジ 雌
(下小山田町)



ジョウビタキ 雌
(木曽西)



カモ 雄
(木曽西)



セグロセキレイ
(木曽西)



ナナホシテントウ
(根岸)



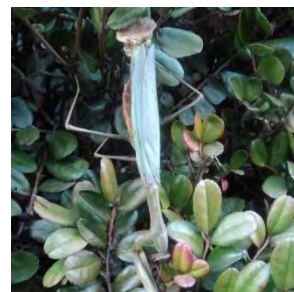
メジロ
(忠生)



シロハラ
(木曽西)



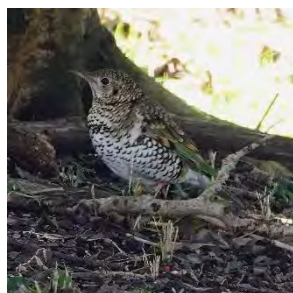
ジョウビタキ 女
(忠生)



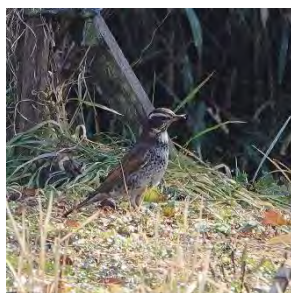
カマキリの仲間 死体
(小山ヶ丘)



ヒヨドリ
(小山ヶ丘)



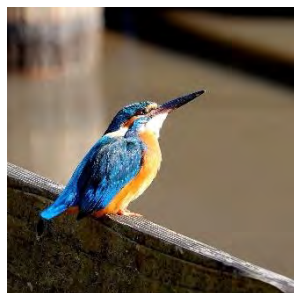
トラツグミ
(下小山田町)



ツグミ
(下小山田町)



アイノコセイウタンホ^ホ
(下小山田町)



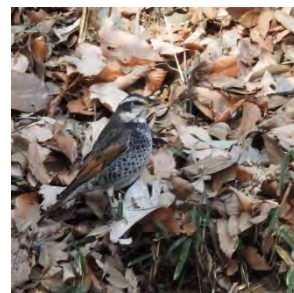
カワセミ 男
(野津田町)



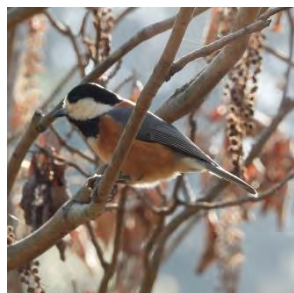
ダイサギ
(下小山田町)



ホントタヌキ
(図師町)



ツグミ
(野津田町)



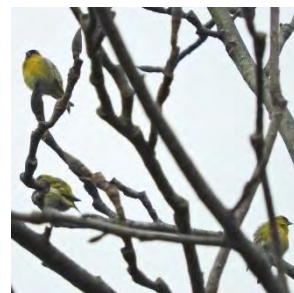
ヤマガラ
(野津田町)



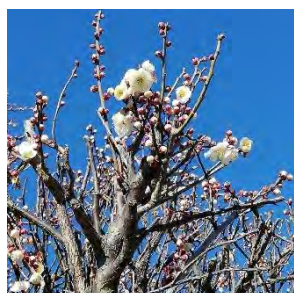
サンカノゴイ
(図師町)



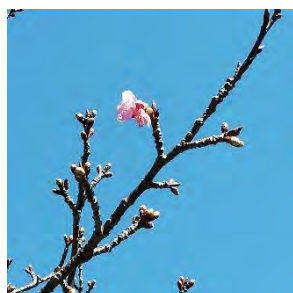
シュレーゲルアオガエル
(山崎町)



マヒワ
(木曽西)



ウメ 白梅
(高ヶ坂)



カワヅサクラ
(南大谷)